

こどもの声も大切に
こどもの未来も大切に



未来を支える

江戸川こどもプラン

江戸川区は、こどもの笑顔と未来を応援します！

江戸川区

未来を支える

江戸川こどもプラン **こども版**

発行年月：

発行：江戸川区子ども家庭部 子育て支援課

〒132-8501 東京都江戸川区中央 1-4-1

電話：03-5662-0659



江戸川子どもプラン って なんだらう？

江戸川区には、約9万8千500人※の子どもがいます。そして、一人ひとりが安心して、幸せに育つ権利をもっています。もちろんあなたもその一人です。

「江戸川子どもプラン」は、子どもたちみんながその権利を守られながら、元気で幸せに過ごしていける社会をめざして、江戸川区がこれからすすめていくことをまとめたものです。



めざすもの 1

小さな子どもが
幸せにらせる

赤ちゃんや、小学校に入る前の子どもが、安全に楽しく生活できるようにします。

めざすもの 2

すべての子どもが
のびのびと育つ

江戸川区にいらしている子どもみんなが安心してのびのびと育っていけるようにします。

めざすもの 3

若い人の
望みがかなう

進学したい、仕事につきたい、結婚したい…、それぞれの希望がかなえられるように応援します。

めざすもの 4

なやみや不安を
理解してもらえ

子どもが、つらいことや悲しい気持ちをかかえたままくらすことがないようにします。

めざすもの 5

子どもの命や
安全を守る

ぎゃくたい、はんざい、さいがいから、子どもを守ります。

めざすもの 6

社会全体で
子どもを育てる

子どもを育てている人を、社会全体で協力しながら応援します。



これから

江戸川区では

未来も
今も

一人ひとりの子どもにとって一番よいことは何か、
子どもの声を聞きながら考えて、
いろいろなことをすすめていきます。

そのために、アンケートでみんなの声を聞きました。

詳しくは次のページで

※ 令和6年8月1日の、0歳～17歳の人口です。

江戸川区が
これから
進めていくこと

みんながいろいろな体験や遊びをできるようにします

友だちと遊びに行ける
施設や公園が増えるといい

中学2年生

中学生や高校生が遊べる
ような場所があるといい

中学3年生

こどもの声



近所のお年寄りといっしょに
気がるに食事をしてみたい

小学6年生

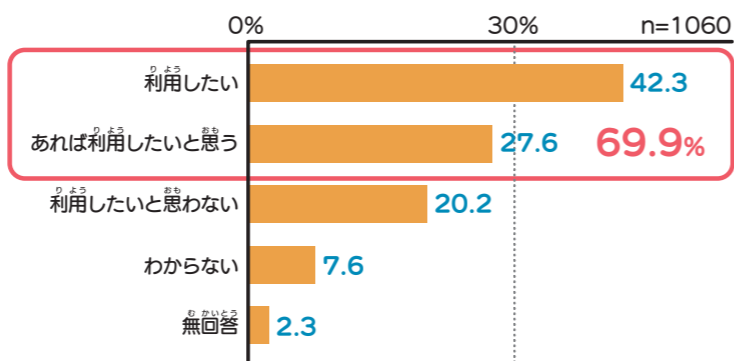
まちおこしイベントを
若者中心で企画してみたい

高校3年生

多くのこどもが、自由に遊べる場所を使いたい

Q こどもたちが自由に遊べる場所があれば利用したいと思いませんか

アンケートでどのような場所を利用してみたいか聞いた結果、「こどもたちが自由に遊べる場所」を利用したい人が、69.9%でした。



小学5年生～18歳へのアンケートより

自由に遊べる場所を求める声が多くあります。そして、みんなそれぞれやってみたいことがあると思います。こどもがいろいろなことに挑戦できるといいですね。

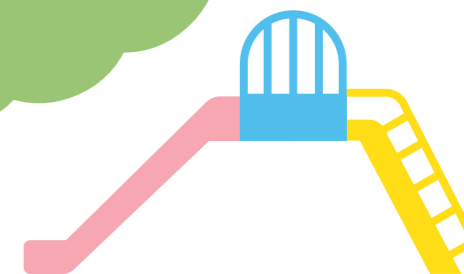
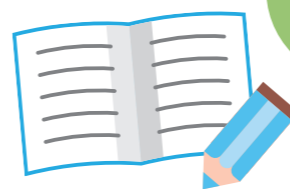


だから…

江戸川区では

これから

遊んだり 体験したり
いろいろなチャレンジが
できるようにします



- のびのび遊べる公園を増やす
- 地域の人と一緒にいろいろな体験ができる「すくすくスクール」
- 楽しく学び、体験できる「子ども未来館」
- 海外での体験を支援する「鈴木青少年の翼」

…など



すくすくスクール

江戸川区が
これから
進めていくこと

自分らしく学び育つ 環境づくりをすすめます

学校の授業はがんばっている。

でも、自分のやりたい
勉強をする時間もほしい

小学5年生

無料で、友だちみんな
勉強できる場所がほしい

中学3年生

こどもの声



美術教室が
少ないから
増やしてほしい

中学3年生

ひとつひとつ
校則をつくった理由
を教えてください

中学3年生

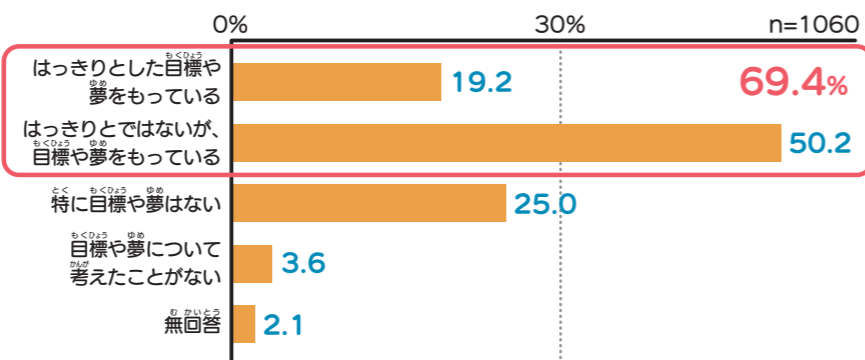
職場体験学習や、
地域での経験が
たくさんできるといい

中学3年生

多くのこどもが、将来の目標や夢をもっている

自分の将来について、目標や夢をもっていますか

アンケートでみんなに聞いた結果、将来の目標や夢をもっている人は69.4%でした。



小学5年生～18歳へのアンケートより

多くの人に、将来の目標や夢があり、いろいろな学習や体験の希望があります。また、さまざまな学びを通して夢や目標を見つけることもあります。そんな気持ちを実現できる、機会や場所がいっぱいあるといいですね。



だから…

江戸川区では

これから

学びたいという
みんなの気持ちを
応援します

一人ひとりの学習状況にあった学力支援

「EDOGAWA STUDY SQUARE」

さまざまな仕事を体験する
「チャレンジ・ザ・ドリーム」

さまざまな本を通じて学ぶ「読書科」

いろいろな運動を通じた体力の向上

…など



チャレンジ・ザ・ドリーム

江戸川区が
これから
すすんでいくこと

こどもがのびのび 育つまちをつくりま



ずっと、自然が多くて
住みやすいまちであってほしい

高校 2 年生

バス乗り場や駅に
外国語の表示もつけてあげてほしい

小学 5 年生

こどもの声



高校生でも
交流がもてる場所がほしい

高校 3 年生

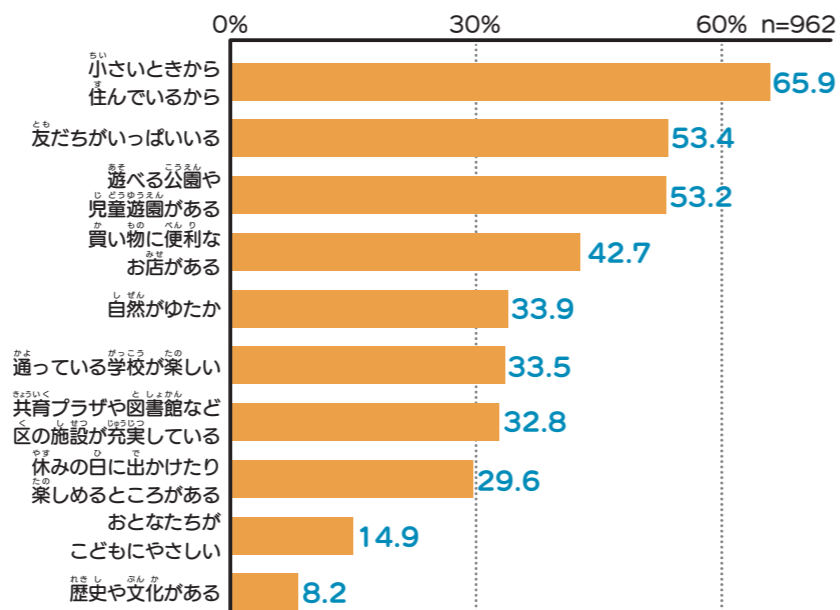
こまっているこどもがいたら、
おとなから「どうしたの？」とか
声をかけてほしい

小学 5 年生

江戸川区を好きな理由は、さまざま

Q 江戸川区を好きな理由はなんですか

別のしつもんで「江戸川区が好き」と答えた人は90.7%、その人たちの「好きな理由」はさまざまです。感じることは一人ひとりでちがうので、右のグラフで少なかったところがよくなっていけば、江戸川区を好きな人もさらにふえて、のびのび育つこどもたちでまちがいっぱいになるかもしれません。



小学 5 年生 ~ 18 歳へのアンケートより

江戸川区を好きな理由はさまざま、こうしてほしいという声もさまざま。また、年齢や性別、国籍や障害のある、なしなど、一人ひとりにちがいがあります。こどもがのびのびとくらせる、成長できるまちになるためには、一人ひとりによりそった支援や、おとな・まわりの人の理解・協力も大事です。

だから…

江戸川区では

これから

一人ひとりのこどもが
のびのびと
育つことのできる
社会をつくりま



こんにちは
Hello
你好
नमस्ते
안녕하세요

- 中高生の安心できる居場所「共育プラザ」
- それぞれの個性や状況のちがいを理解するための教育
- 家族や家庭の世話などを行っているこどもへの支援
- 外国人のこどもへの言葉・生活支援 …など



共育プラザ

江戸川区が
これから
進めていくこと

なやみや不安をおとな もいっしょに考えます

弟がなやんでいるみたい
だけ話す場所がない

高校2年生

相談にのってくれる
場所をつくってほしい

中学1年生

こどもの声



私の性格を無理に
理解しようとするのは
やめて。逆につらい

小学6年生

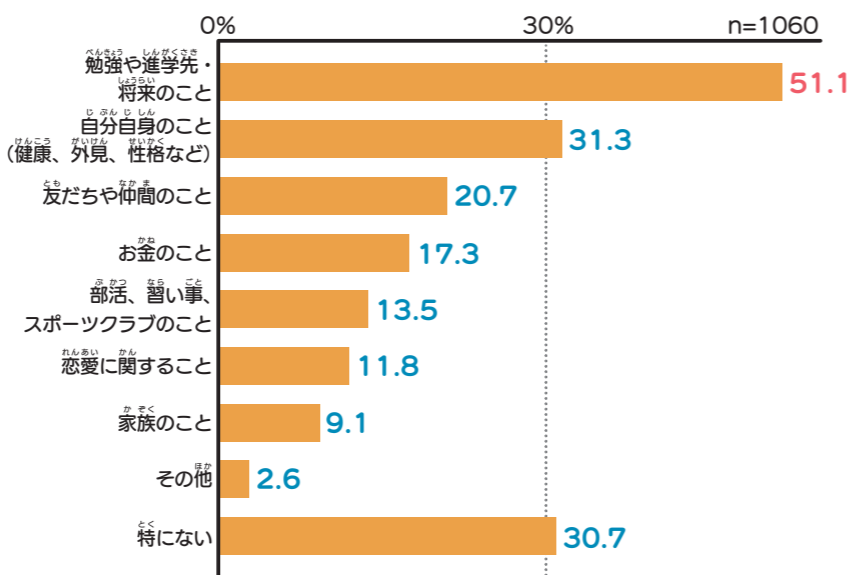
友だちにイライラを
ぶつけてしまいます。
どうすればいいですか

中学1年生

多くのこどもが、なやみをもっている

Q なやんでいることやこまっていることはありますか

約70%の人はなやみ
をもっています。今、
なやんでいることやこ
まっていることは「勉
強や進学先・将来のこ
と」が51.1%で一番
多く、自分自身のこと、
友だちや仲間のこと、
お金のことが続いてい
ます。



小学5年生～18歳へのアンケートより

なやみや不安はだれにでもあります。学校のこと、勉強のこと、友だちのこと、家族のこと…。自分だけでかかえこまず、気がるに相談できるといいですね。



だから…

江戸川区では

これから

なやみや不安が
なくなるよう
相談にのったり
いっしょに考えます



- こどもが、なやみやこまりごとを気がるに相談できる場所や支援の充実
「ユースサポート」「学校サポート教室」
- こどもの意見を聞きながら、いっしょにかいけつ方法を考えていくしくみづくり
「子どもの権利ほっとライン」「子どもの権利擁護委員」
- こどもが言い出せないなやみにも、まわりのおとなが早く気づくようにする …など



子どもの権利擁護委員

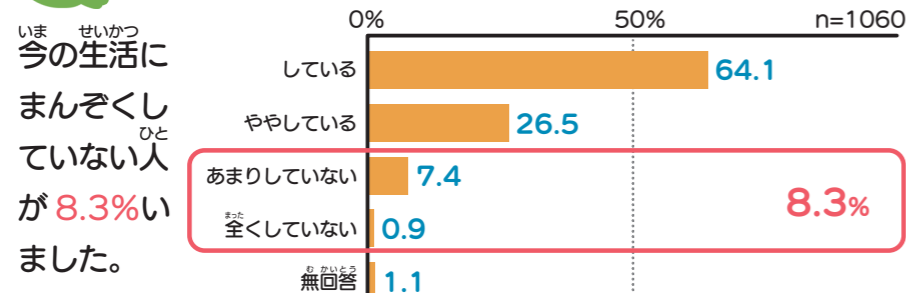
江戸川区が
これから
進めていくこと

みんなで力を合わせて 子どもを支えあいます

生活にまんぞくしていない人がいる



今の生活にまんぞくしていますか



小学5年生～18歳へのアンケートより

みんなが、幸せを感じながら生活できるといいですね。

だから…

江戸川区では

これから

子どもだけではなく、子どもを取りまくすべての人の今と未来を支えます。

生まれる前から、赤ちゃんやお父さん・お母さんを支えることは、子どもの幸せにつながるはじめての一步です。

生まれる前から
赤ちゃんやその親を支えます

- 出産前から相談にのる
- 赤ちゃんがいる家に行ってアドバイスをする …など

小学校に入る前の
小さな子どもを支えます

- 保育園や幼稚園を充実させる
- 親子の愛情や結びつきがしっかりとできるように応援する …など

小さい時、のびのびと育つことができるかどうかは、将来の幸せに大きくかわると言われています。

進学やしゅうしょく、結婚など、若い人の望みをかなえることは、江戸川区の未来を支えることにもつながります。

若い人の望みや幸せの実現を支えます

- 若い人が社会で活躍できるようにする
- 結こんしたい人へのサポート …など

子どもみんなが健やかに育つように支えます

- 病気や障害のある子どもや家庭への支援
- お金になやまず過ごすための支援 …など

病気や障害のある、なしなどにかかわらず、すべての子どもには健やかに育つ権利があります。

すべての子どもは、差別も、ぎゃくたいも、いじめも受けることなく、安心して生きていければなりません。

子どもがづらい思いをせず安全に育つようにします

- 身体や心が痛い思いをしないようにみんなを守る
- づらい思いをしている子どもに手をさしのべる …など

社会全体で子どもの権利を守り育てていくようにします

- 子どもをまんなかにおいて考える社会をつくる
- 子育てをしている人を応援する …など

すべての区民が力を合わせ、まち全体で子どもの育ちを支えるという江戸川区のルールがあるよ！

次のページへ
江戸川区には
子どもの権利を守るための
決まりがあります。

こどもの権利を守る、江戸川区の決まり

赤ちゃんから高校生まで、すべてのこどもは、おとなと同じように一人の人間としての権利をもっています。
江戸川区では、令和3年7月に、こどもの権利を守っていくための決まり、「江戸川区子どもの権利条例」が誕生しました。

江戸川区子どもの権利条例 前文

子どもは、生まれたときから、人種や性別、障害や病気のある、なしなどにかかわらず、一人の人間として大切にされるかけがえのない存在です。一人ひとりがさまざまな個性や能力を持ち、誰もが大きな夢を抱き、未来への可能性が開かれています。

すべての子どもは、保護者や多くのおとなの愛情のもとで、**①安心して育ち、遊び、学び、喜らしていくことができます。**そのために、**②おとなは、お互いに力を合わせ、子ども自身が成長する力を認めるだけでなく、子どもの思いや意見をしっかりと受け止め、一緒に考え、子どもの育ちを支えていきます。**

子どもは、さまざまな活動の場に参加し、**③感じたことや、考えたことを自由に伝え、発表することができます。**

一人ひとりの子どもの思いや意見が大切にされるとともに、より良い社会をつくるため、**④子どももまた地域社会をつくる一員として、自ら学び、まわりの人と協力していくことが大切です。**お互いの権利を大切にしようまちは、すべての人にとって夢や希望にあふれるまちになります。

江戸川区は、児童の権利に関する条約、**⑤ともに生きるまちを目指す条例**の考えのもとに、すべての区民が力を合わせ、まち全体で子どもの育ちを支え、すべての子どもにとって最もよいことが実現できるまちづくりを進めることを宣言し、**⑥この条例**を定めます。

【前文】

こどもの権利についての基本的な考え方を示して、こどもにとって最もよいことが実現できるまちづくりを進めるという江戸川区の宣言です。

- ① 成長していくために、遊んだり休んだりすること、思ったりすることも権利の一つとして認められています。
- ② おとなはこどもの意見をしっかりと受け止め、こどもにとって最もよいことを一緒に考えてくれます。
- ③ こどもは自分の思いや意見を自由に発表できます。
- ④ ともだちとの関係も小さな社会。意見がちがっていても、それぞれが安心して自分らしくくらせるまちの実現につながります。
- ⑤ **ともに生きるまちを目指す条例** 誰もが安心して自分らしくくらせるまちを目指すための江戸川区のルールです。

⑥ この条例に示されている大切な権利は4つ

江戸川区子どもの権利条例第3条2項

- 自分が大切でかけがえのない存在であると思える
- 平和や安全が守られる
- 成長のための支援を受けられることができる

1
自分らしく
成長できる

- どんな差別も受けない
- どんな虐待も受けない
- どんなないじめも受けない
- 安心して生きていくことができる

3
差別を
受けない

2
意見を表して
考えてもらう
ことができる

4
最もよいことを
考えてもらう
ことができる

- 自由に意見を表すことができる
- 思いや意見を受け止められる
- 年齢や発達に応じてしっかりと考えてもらうことができる

- 自分に関するあらゆることについて、自分にとって最もよいことを考えてもらうことができる

江戸川区では、この条例で宣言したように、こどもにとって最もよいことを第一に考え、実行していきます。